



奈良県感染症情報

令和4年第46週(11月14日～11月20日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.53	(1.85)	→	→	→	↘
2	手足口病	0.50	(1.29)	↓	↓	↓	↑↑
3	インフルエンザ	0.22	(0.09)	↑↑	↑↑	→	→
4	突発性発しん	0.15	(0.06)	↘	↘	↘	→
5	RSウイルス感染症	0.12	(0.32)	↓	↓	↓	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第46週の新型コロナウイルス新規感染者報告数は4681名と第45週の3509名より増加しています。感染リスクの高い行動は控え、「マスクの着用」や「手洗い」、「3密(密接・密集・密閉)回避」、「換気」など基本的な感染対策を徹底しましょう。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

インフルエンザの定点当たり報告数が増加しています。今年の冬は、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時に流行する可能性があります。新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンとの同時接種は可能ですので、感染が拡大する前の接種をご検討ください。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

hMPV 感染症が保育園で続いている。検査キットが不足の為、確定診断できていない。

インフルエンザ、手足口病はなかった。コロナの患者は増えて来ている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

発熱、感冒症状が増加。COVID-19 陽性も増加してきた。

家族内感染では全員に波及している例もあった。

hMPV 様の例も増加、保育園で流行。

感染性腸炎は減少。インフルエンザはなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19 陽性者が増加している。

普通感冒も増加、遷延患者にはヒメタニューモウイルス、ヒトライノウイルス陽性者も認められ、A型インフルエンザの幼児もみられた。

ノロウイルス等胃腸炎の流行はない。一旦落ち着いていた手足口病が増加、咽頭症状が強い特徴がある。



かしくく治して、明日につなぐ
～抗菌薬を上手に使ってAMR対策～
<https://amr.ncgm.go.jp/information/campaign2022.html>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 46 週 11 月 14 日 ~ 20 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ	12 (0.22)	1 (0.07)	6 (0.43)	1 (0.09)		4 (0.67)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	4 (0.12)	1 (0.11)	2 (0.22)		1 (0.17)			
咽頭結膜熱	3 (0.09)		3 (0.33)					
A群溶連菌咽頭炎	2 (0.06)	1 (0.11)	1 (0.11)					
感染性胃腸炎	52 (1.53)	9 (1.00)	16 (1.78)	7 (1.00)	18 (3.00)	2 (0.67)		
水痘	3 (0.09)	1 (0.11)		2 (0.29)				
手足口病	17 (0.50)	1 (0.11)	8 (0.89)	3 (0.43)	2 (0.33)	3 (1.00)		
伝染性紅斑								
突発性発しん	5 (0.15)	2 (0.22)	1 (0.11)	2 (0.29)				
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)						
葛城定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、郡山1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(奈良市1、中和1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 梅毒4件(奈良市1、郡山1、中和2)

❖ 第46週のトピックス ❖

◆感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の変異株について(第22報)(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/11621-sars-cov-2-22.html>

◆国内における小児の原因不明の急性肝炎について(第2報)(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iissekijpn/11623-2-2022-10-20.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			2				1		1			1		1	2						9	19
	女												3									3	21
RSウイルス感染症	男					1																1	878
	女			2		1																3	749
咽頭結膜熱	男				2																	2	127
	女				1																	1	86
A群溶連菌咽頭炎	男					1									1							3	109
	女															1							86
感染性胃腸炎	男		2	5	3	3	2	1	1	2					3							27	2810
	女		3	4	4	1	2	2	1	2					1	6						26	2448
水痘	男				1																	1	48
	女			1									1									2	47
手足口病	男			8	1	2	1	1	1													14	516
	女			1		2																3	404
伝染性紅斑	男																						4
	女																						3
突発性発しん	男		3	1			1															5	249
	女																						189
ヘルパンギーナ	男																						101
	女																						70
流行性耳下腺炎	男																						11
	女																						15
急性出血性結膜炎	男																						
	女																					1	53
流行性角結膜炎	男																1						
	女																						30
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男									1													1
	女																						3
マイコプラズマ肺炎	男																						
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

